

A 重林寺北東空き地周辺



①アキノエノコログ ②イヌタデ ③オオマツヨイグサ ④アレチヌスビトハギ ⑤アキノノゲシ

B 住宅造成地横細道



⑥ママコノシリヌグイ ⑦オキノゲシ

C 大岩堤



⑧シラヤマギク ⑨ヤブミョウガ(実)
⑩ナンバンギセル ⑪キツネノマゴ ⑫ツルポ

K 重林寺北歩道



⑬ヘクソカズラ ⑭ヨウシュヤマゴボウ ⑮ヤブガラシ

D 大岩堤 周辺の林道



⑯ミズヒキ ⑰ヤブラン ⑱キンミズヒキ ⑲ポタンツル

E 公園下斜面



⑰クズ ⑱ツルフジバカマ ⑲クリ ⑳センニンソウ ㉑イタドリ

F 大岩子安神社境内



㉒ヒガンバナ ㉓ススキ

G 滝沢川沿い歩道



㉔ツユクサ ㉕ジュズダマ ㉖ヤブツルアズキ

I 富士見小南横道



㉘オシロイバナ

H 時田横道



㉗アメリカセンダングサ



㉒ムラサキツユクサ



㉑ハキダメギク



㉒ケイトウ



㉓コマツヨイグサ

保存版
大岩3区に自生する
秋の草花たち
平成27年9月観察

作成 平成27年9月
大岩3区文化部
大岩3区まちづくりプロジェクト
写真撮影・紙面 遠藤 彰



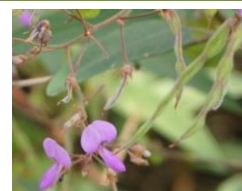
①アキノエノコログサ
エノコロは「犬のしっぽ」に似ているので「犬コログサ」から付けられた。アキノエノコログサは長くて穂がたれる。



②イヌタデ
赤い実が赤飯にたとえられ「あかまんま」とも呼ばれる。



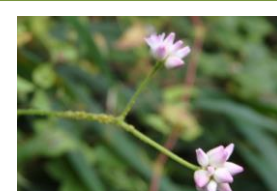
③オオマツヨイグサ
一般には「月見草」と呼ばれている。「富士山には、月見草がよく似合う。」と読まれたのは、オオマツヨイグサのことである。



④アレチヌスビトハギ
マメ型の実が二節のものは、足形に似ているところから「盗人」にたとえられる。実が衣服に付きやすい。



⑤アキノノゲシ
秋に白くて真ん中が黄色い花が咲く。茎を切ると白い乳液が出る。



⑥ママコノシリヌグイ
トゲが密生しているの、継母が子どものおしりを拭く時にこれで意地悪をしたという言い伝えから命名。



⑦オニノゲシ
ノゲシに似ているが、ノゲシは柔らかいのに、オニノゲシは硬くとげが出ていていたのが特徴。



⑧シラヤマギク
葉や茎には、ざらざらした毛が生えている。



⑨ヤブミョウガ (実)
白い花を付け、葉がミョウガに似ているところから名がついた。



⑩ナンバンギセル
パイプに似た薄紫色の花を横向きにつける。ススキやミョウガなどの根に寄生する。



⑪キツネノマゴ
名前の由来は、諸説あり不明。茎が四角い。



⑫ツルボ
地下に球根があり、秋になるとピンクの花を咲かす。



⑬ミスヒキ
紅白に見える花序が祝儀袋の水引に似ているところから名前が付けられた。



⑭ヤブラン
山野の薄暗いやぶの中などで群生する。



⑮キンミスヒキ
黄色い小花が細長く咲く姿が金色の水引に見立てて名付けられた。薬草である。



⑯ボタンツル
センニンソウによく似ているが、葉が三つに分かれ、花糸が長い。



⑰クス
秋の七草の一つ。根は食用粉や薬草として用いられる。



⑱ツルフジバカマ
つる性でフジバカマに似た花を付けるからこの名が付いたという説がある。



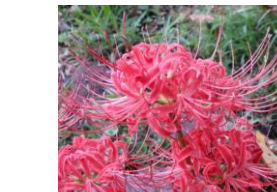
⑲クリ
縄文時代から食用とされ人間とのかかわりは深い。カチグリが「勝ち」とつながって縁起物とされた。



⑳センニンソウ
果実に白い毛があり、これを仙人のひげに見立てた。



㉑イタドリ
擦り傷などで出血した個所に当てると痛みが和らぐとされることから名前が付いた。



㉒ヒガンバナ
お彼岸の頃咲く花。「曼珠沙華」「死人花」など名前も多い。



㉓ススキ
尾花ともいい、秋の七草。茅(かや)と呼ばれ、昔は、屋根の材料に使われた。



㉔ツユクサ
3枚の花びらの内、2枚が大きい。おしべは6本あり、2本が長い。



㉕ジュズダマ
実が堅いので、昔からお手玉にいれたり、首飾りを作ったりして遊ばれた。



㉖ヤブツルアズキ
つる性で葉がくずに似ているため、「ヒメクズ」の呼び名がある。小豆そっくりの実を付ける。



㉗アメリカセンダングサ
北米原産。葉が樹木のセンダンに似ているところから付けられた。



㉘オシロイバナ
皮が固くなる前の種を取り、つぶすと白い粉状のものが詰まっているところからこの名前が付いた。



㉙コマツヨイグサ
地面にマット状に広がる。花はしばむと赤くなる。



㉚ケイトウ
鶏のとさかのような形の花を咲かせる所からこの名前(鶏頭)が付いた。



㉛ハキダメギク
道ばたや庭などに生える雑草。牧野富太郎が掃きだめで見付けたのでこの名前が付いた。



㉜ムラサキツユクサ
早朝に咲いて午後にはしぼんでしまう一日花。別名「蛍草(ホタルグサ)」



㉝ヨウシュヤマゴボウ
果実と根に有毒成分を含み、食べると腹痛・嘔吐・下痢などを起こす。



㉞ヘクソカズラ
茎や葉からくる悪臭から、その名前が付けられている。住宅地では、よくフェンスに絡んでいる。



㉟ヤブガラシ
大変繁殖力が旺盛で、やぶを覆って枯らしてしまうと言われていたところから名前が付けられている。

本紙は、区民館広場入り口等、区内3カ所の古紙回収ステーションからの収益により作成・配布しました。ご協力感謝します。 「住んでよかった大岩に！」